

# 第4学年 国語科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学 期	力を合わせてばらばらに	■必要なことを聞いて情報を集める話し合いをする。
	春のうた	■想像しながら詩を音読する。
	なりきって書こう つづけてみよう	■好きなものなどになりきって想像したことを書く。
	白いぼうし	■問い合わせについて考えたことを話し合う。
	図書館の達人になろう	■本の探し方を考えながら学校図書館で本を探す。
	漢字辞典を使おう	■漢字辞典の使い方を知る。
	春の楽しみ	■春の行事の様子を伝える手紙を書く。
	聞き取りメモのくふう	■聞きたいことを聞き、その内容を伝えるためにメモを取る。
	カンジーはかせの都道府県の旅①	■都道府県を使った文を作る。
	漢字の広場①	■絵を見て想像したことを基に文を書く。
	思いやりのデザイン アップヒルズで伝える 考えと例	■筆者の考えに対してもった自分の考えを伝え合う。
	お礼の気持ちを伝えよう	■お礼の手紙を書く。
	漢字の広場②	■絵を見て想像したことを基に文を書く。
	一つの花	■心に残ったことを伝え合う。
	つなぎ言葉のはたらきを知ろう	■つなぎ言葉を使って文を書く。
	短歌・俳句に親しもう（一）	■短歌や俳句を音読したり暗唱したりする。
2 学 期	要約するとき	■文章を要約する。
	新聞を作ろう	■新聞を作る。
	カンジーはかせの都道府県の旅②	■都道府県名を使った文を作る。
	夏の楽しみ	■夏の行事などを俳句にする。
	本のポップや帯を作ろう 神様の階段	■読んでほしい1冊をポップや帯で紹介する。
	忘れもの ぼくは川	■詩から受けた印象を伝え合う。
	あなたなら、どう言う	■グループで役割を決めて、それぞれの立場で話し合いをする。
	パンフレットを読もう	■パンフレットの工夫について話し合う。
	どう直したらいいかな	■文章を推敲する。
	いろいろな意味をもつ言葉	■言葉遊びの詩を作る。
	ローマ字を使いこなそう	■ローマ字で簡単な単語を書く。
	漢字の広場③	■絵を見て想像したことを基に文を書く。
	ごんぎつね	■物語の結末についての感想を書く。
	漢字を正しく使おう	■漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方を理解して書く。
	秋の楽しみ	■秋の行事の楽しさを伝える手紙を書く。
3 学 期	クラスみんなで決めるには	■役割を意識しながらクラス全体で話し合って考えをまとめる。
	未来につなぐ工芸品 工芸品のみりょくを伝えよう	■調べて分かったことなどをまとめて書く。
	慣用句	■慣用句の意味を調べて文を作る。
	短歌・俳句に親しもう（二）	■短歌や俳句を音読したり暗唱したりして親しむ。
	漢字の広場④	■絵を見て想像したことを基に文を書く。
	友情のかべ新聞	■おもしろいと思ったところを伝え合う。
	もしものときにそなえよう	■調べて考えたことを文章に書く。
	冬の楽しみ	■冬の行事の楽しさを伝えるかるたを作る。
	自分だけの詩集を作ろう	■詩や詩集を読み、自分だけの詩集を作る。
	言葉から連想を広げて	■連想したことを基にひと言で詩を書く。
3 年 間		■熟語は漢字の組合せで分類できることを知る。
3 学 期		■絵を見て想像したことを基に文を書く。
3 年 間		■興味をもったところを中心に要約して紹介する文章を書く。
3 学 期		■主語・述語・修飾語の関係を理解する。
3 年 間		■心が動いたことを詩に書いて友達と読み合う。
3 年 間		■調査の報告をする。
3 年 間		■物語を読んで考えたことを伝え合う。
3 年 間		■絵を見て想像したことを基に文を書く。
3 年 間		■1年間の国語科での学びを振り返り、書く。
3 年 間		姿勢、筆の持ち方、毛筆の準備・片付けの仕方、硬筆展・書きぞめ展に向けての取り組み、手紙の書き方、新聞の書き方、上下のバランス、

### 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことがまとめることができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを感じるとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

### 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、日本の言語文化に関する知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	筋道立てて考える力や想像する力、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付き、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。

### 評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）  
 ノート・ワークシートへの記述 硬筆 毛筆  
 作文・観察文・物語文・報告文・新聞  
 授業態度 発表内容 スピーチ 話し合い活動  
 記録、説明、報告、紹介、感想、討論などの言語活動  
 提出物

### 国語科の力を伸ばすために

#### 【音 読】

- 毎日音読する習慣を身に付けましょう。
- 文章を正確に読むことができるようになります。
- 主人公の気持ちやじょうけいをそぞろして読みましょう。

#### 【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。
- 国語の教科書の文章を、正しく、はやく書き写せるように練習しましょう。

#### 【言 葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方になれるようにしましょう。

## 第4学年 社会科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	1 わたしたちの埼玉県	○自分たちの県の地理的環境の概要を理解する。
	2 住みよいくらし ① くらしとごみ	○ごみの処理や利用にかかる対策や事業について考え、地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立つてることを理解する。
	② くらしと水	○地域の人々の生活にとって必要な飲料水を確保する諸活動について学習する。
2 学 期	3 自然災害から くらしを守る ① 水害を防ぐ	○地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、さまざまな備えをしていることを理解する。
	4 県内の 特色ある地域	○自然環境、伝統や文化などの地域の資源を保護・活用している地域の人々が、特色あるまちづくりをしていることを理解する。
3 学 期	5 地いきに伝わる 文化財と 先人の働き ① 春日部の 大だこあげ祭り	○県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受けついできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解する。
	② 野火止台地に 水をひく	○用水を開発した先人の働きに关心をもち、その働きや苦心によって地域の人々の生活が向上したこと理解する。

## 第4学年の目標

知識及び技能	自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的な資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	埼玉県の様子や地域の人々の働き・生活について理解し、資料を通して、必要な情報を調べまとめている。
思考・判断・表現	埼玉県の様子や地域の人々の働きについて、特色やつながり、人々の工夫や関わり方を考えたり選択・判断したりするなどして、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

## 評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる  
 70%未満～90%以上…できる  
 70%未満…がんばろう

ノート・ワークシート・新聞・パンフレット等への記述  
 発表内容  
 授業態度  
 授業準備・提出物

## 社会科の力を伸ばすために

○社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。

## 第4学年 算数科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学 期	1. 1億より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ]	億や兆の単位について知る。
	2. グラフや表を使って調べよう [折れ線グラフと表]	折れ線グラフの特徴や用い方、分類整理の方法について理解する。
	3.わり算のしかたを考えよう [わり算の筆算(1) ーわる数が1けた]	2~3位数を1位数でわる除法計算について理解する。
	4. 角の大きさの表し方を調べよう [角の大きさ]	角の大きさについて単位と測定の意味について理解する。
	5. 小数のしくみを調べよう [小数のしくみ]	小数の意味や表し方について理解する。
2 学 期	6.わり算の筆算を考えよう [わり算の筆算(2) ーわる数が2けた]	2~3位数を2位数でわる除法計算について理解する。
	7.およその数の使い方と 表し方を調べよう [がい数の使い方と表し方]	概数について理解する。
	8.計算のやくそくを調べよう [計算のきまり]	計算の順序に関するきまりを理解する。
	9.直線の交わり方やならび方に 注目して調べよう [垂直、平行と四角形]	直線の位置関係や四角形の構成について理解する。
	10.分数をくわしく調べよう [分数]	分数とその計算について理解する。
	11. 変わり方に注目して調べよう [変わり方調べ]	伴って変わる二つの数量について、表を用いて調べたり式に表したりする。
3 学 期	12.広さのくらべ方と表し方を考 えよう [面積のはかり方と表し方]	平面図形の面積に関する単位や正方形や長方形の面積の求め方について理解する。
	13.小数のかけ算と わり算を考えよう [小数のかけ算とわり算]	乗数や除数が整数の場合の小数の乗除計算の仕方について理解する。
	14.箱の形の特ちようを調べよう [直方体と立方体]	立体図形や直方体における直線や平面の関係について理解する。

## 第4学年の目標

知識及び技能	小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
学びに向かう力、人間性等	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	数量や図形などの性質を理解し、正確に計算したり表やグラフに表したりするなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	問題に対して、見通しをもち筋道立てて考えたり解決の過程や結果を多面的に考察したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさに気付き、粘り強く考えるとともに、生活や学習に活用しようとしている。

## 評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）  
ノート・ワークシートへの記述

発表内容

授業態度

提出物 等

## 算数科の力を伸ばすために

- かずのよみかた・かきかたをれんしゅうしましょう。
- まずは、ゆっくり正しくけいさんできるようにしましょう。
- 正しくけいさんできるようになったら、すこしづつはやすくできるようにれんしゅうしましょう。
- ◆たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。

## 第4学年 理科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学 期	1 あたたかくなると	動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長の様子と季節の変化に着目して、それらを関係付けて、身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して、それらについての理解を図る。
	2 動物のからだのつくりと運動	骨や筋肉のつくりと動きに着目して、それらを関係付けて、人や他の動物の体のつくりと運動との関わりを調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	3 天気と気温	天気と気温の変化に着目して、それらを関係付けて、1日の気温の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	4 電流のはたらき	電流の大きさや向き、乾電池につないだ物の様子に着目して、それらを関係付けて、電流の働きを調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	5 雨水のゆくえと地面のようす	水の流れ方やしみ込み方に着目して、それらと地面の傾きや土の粒の大きさとを関係付けて、雨水の行方と地面の様子を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	○ 暑くなると	動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長の様子と季節の変化に着目して、それらを関係付けて、身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して、それらについての理解を図る。
	○ 夏の星	月や星の位置の変化や時間の経過に着目して、それらを関係付けて、月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	6 月や星の見え方	月や星の位置の変化や時間の経過に着目して、それらを関係付けて、月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
2 学 期	7 自然のなかの水のすがた	水の行方に着目して、それらと水の状態変化とを関係付けて、自然界の水の様子を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	○ すずしくなると	動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長の様子と季節の変化に着目して、それらを関係付けて、身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して、それらについての理解を図る。
	8 とじこめた空気と水	体積やおし返す力の変化に着目して、それらとおす力とを関係付けて、空気と水の性質を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	9 物と体積と温度	金属、水及び空気をあたためたり、冷やしたりしたときの体積の変化に着目して、それらと温度の変化とを関係付けて、金属、水及び空気の温度変化に伴う体積の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	10 物のあたたまり方	金属、水及び空気を熱したときの熱の伝わり方に着目して、それらと温度の変化とを関係付けて、金属、水及び空気のあたたまり方を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
3 学 期	○ 冬の星	月や星の位置の変化や時間の経過に着目して、それらを関係付けて、月や星の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	○ 寒くなると	動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長の様子と季節の変化に着目して、それらを関係付けて、身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して、それらについての理解を図る。
	11 水のすがたと温度	水の状態に着目して、温度の変化と関係付けて、水の状態の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図る。
	12 生き物の1年をふり返って	動物を探したり植物を育てたりしながら、動物の活動や植物の成長の様子と季節の変化に着目して、それらを関係付けて、身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べることを通して、それらについての理解を図る。

## 第4学年の目標

物質・エネルギー	知識及び技能	空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追及する中で、主に既習の内容や生活体験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追及する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。
生命・地球	知識及び技能	人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追及する中で、主に既習の内容や生活体験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追及する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

## 通知表「はげみ」 評価項目

知識・技能	自然の様子やはたらき、物の性質などについて理解し、観察・実験した結果を適切に記録している。
思考・判断・表現	観察・実験などの結果を基に、予想や仮説を考えたり表現したりして、問題を解決している。
主体的に学習に取り組む態度	自然の様子やはたらき、物の性質などについて、主体的に問題解決をしようとしている。

## 評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる  
 70%以上～90%未満…できる  
 70%未満…がんばろう  
 ノート・ワークシート等への記録  
 実験器具の操作 授業態度 発表内容 ものづくり  
 授業準備・提出物

## 理科の力を伸ばすために

○社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。

## 第4学年 音楽科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら音楽を味わって聞くことができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

	単元名	単元内容	教材
1 学 期	1. 音楽で心の輪を広げよう	・友達と声を合わせて歌う。 ・歌詞の表す様子を思いながら歌う。	小さな世界 さくら さくら
	2. 歌声のひびきを感じ取ろう	・音の高さに気をつけながら、明るい声で歌う。 ・2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取る。 ・リコーダーと合わせて、明るい声で歌う。 ・歌詞の表す様子を思いながら、のびやかな声で歌う。	いいことありそう 風のメロディー <sup>パバゲーノとパバゲーナの二重唱</sup> まきばの朝
	3. いろいろなリズムを感じ取ろう	・手拍子のリズムアンサンブルを楽しむ。 ・リズムばんそうのおもしろさに注目して、えんそうしたり歌ったりする。 ・くり返しや変化を使って、リズムアンサンブルをつくる。	クラッピング ファンタジー 第7番 楽しいマーチ いろんな木の実 ピーナッツ ベンダー
	4. ちいきにつたわる音楽に親しもう	・ちいきにつたわる音楽を聞く。	こきりこ
2 学 期	5. せんりつのとくちょうを感じ取ろう	・せんりつのとくちょうに合ったふき方でえんそうする。 ・せんりつのとくちょうを生かして歌う。 ・せんりつのとくちょうを感じ取りながらきく。 ・せんりつのとくちょうを生かして歌う。	陽気な船長 ゆかいに歩けば 白鳥 堂々たるライオンの行進 とんび
	6. せんりつの重なりを感じ取ろう	・せんりつが重なり合うおもしろさを感じ取る。 ・せんりつが重なり合う美しさを感じてえんそうする。 ・声が重なり合う美しさを感じ取って歌う。	パレード ホッホー <sup>ファランドール</sup> オーラリー <sup>もみじ</sup>
	7. いろいろな音のひびきを感じ取ろう	・音のとくちょうに注目して、音楽をつくる。 ・フルートの音色を味わってきく。 ・ゆたかなひびきを味わいながらえんそうする。	打楽器の音楽 茶色の小びん ボロネーズ
3 学 期	8. 日本の音楽でつながろう	・この音色に親しみながらきく。 ・日本の音階のよさを感じ取りながら、せんりつをつくる。	「さくら」より 津軽じょんがら節/ ていんさぐぬ花
	9. 思いを音楽で表そう	・曲の気分を感じ取って歌う。 ・曲の気分を感じ取って合奏する。 ・音楽が表している様子を思いながら歌う。	赤いやねの家 鉄わんアトム 山の魔王の宮殿にて 朝の気分

### 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	曲想と音楽の仕組みの関わりに気付き、表現するために必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したりしている。
思考・判断・表現	音楽表現に思いや考え方をもつとともに、曲や演奏のよさを見つけて、音楽を味わって聴いている。
主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、友達と協働しながら、進んで活動しようとしている。

### 評価方法

歌唱・演奏の実技 ワークシートの記述内容 発言 授業態度

## 第4学年 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	対象や事象を捉える形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や全体を十分に動かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

### 題材の内容

	1学期	2学期	3学期
造形遊び	・むすんでつなないで	・わくわくランドで遊ぼう	・みんなでたのしい だんボールランド
絵	・いろいろ絵の具研究所 ・はるはるはる絵 ・木々を見つめて	・ちかごろむちゅうです ・小さくなつて遊びにいこう ・ほった線からはじまるお話	・へんてこ山の物語
立体		・お気に入りの形 ・どろどろカッチン ・直線と曲線から生まれる形	
工作	・紙パックでパックパク ・つなないで組んで すてきな形	・学校もりあげますコット ・本を開くとお気に入りの場面 ・飛び出すハッピーカード	・紙の箱だいへんしん ・カクカク板を組み合わせたら ・ゆめいろランプ
鑑賞	・自然の色 どんな色		

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、 小枝、木の実、新聞紙、 段ボール、包装紙、カップ、 縄やひも、空き箱、皿、 水、ビニル袋、ストロー、 身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、 紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、パス、 水彩絵の具、はさみ、のり、 セロハンテープ、ホチキス、 カッターローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、 彫刻刀、インク、 ビー玉、釘抜き、 紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、 糸のこぎりなど

### 通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	自分の感覚を通して、材料や用具を活用するとともに、表し方を工夫してつくっている。
思考・判断・表現	造形的なよさや表し方について考えるとともに、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げている。
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりしようとしている。

### 評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

朝霞市立朝霞第七小学校 体育科年間指導計画

○数字は配当時間数

月	1学期(36時間)												2学期(42時間)												3学期(27時間)																																																																																									
	基礎学習						基礎実験						基礎実験						基礎実験						基礎実験						基礎実験																																																																																			
時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05									
間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05									
領 体は くし かかつ て式 の種 運動 目	多様(バシ ンス)②						鉄棒運動⑥						浮いて進む運動 もぐる浮く運動 ⑩						かわっこ・リレー②						ゴーラー型ゲーム ラインサッカー ⑨						走・跳 走跳歩走⑧						マット運動⑥						表現⑦						多様(バランス)⑥						走・跳 幅跳び③						多様(バランス)②						多様(用具)④						ネット型ゲーム キャッチハーネ スボール④						多様(力試)③						跳び箱運動 ③						多様(移動)②						多様(生活)④						ヘルメット型ゲー ムティボーリ ング⑧						保健全習期間					

## 体育科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。

### 第1学年及び第2学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動遊びの行い方について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動遊びについての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動遊びをしたり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

### 第3学年及び第4学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考え方や取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。

### 第5学年及び第6学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

### 評価方法

観察 実技 発言 学習カード テスト 等

## 学年別主題配列一覧表

## 【第4学年】

朝霞市立朝霞第七小学校

時数	学期	月	週	主題名	内容項目	教材名<出典>
①	1 学期	4月	2	道徳が始まるよ		道徳が始まると <きみがいちばんひかるとき>
②			3	できることは自分で	A (3) 節度、節制	自覚まし時計 <きみがいちばんひかるとき>
③			4	心を表す礼ぎ	B (8) 礼儀	土曜日の学校 <きみがいちばんひかるとき>
④		5月	2	思いやりとは	B (6) 親切、思いやり	「思いやり」って <きみがいちばんひかるとき>
⑤			3	正直に行動するために	A (2) 正直、誠実	「正直」五十円分 <きみがいちばんひかるとき>
⑥			4	友だちとのよりよい関係とは	B (9) 友情、信頼	絵はがきと切手 <きみがいちばんひかるとき>
⑦		6月	1	わたしの大切なクラス	C (15) よりよい学校生活、集団生活の充実	みんな、待っているよ <きみがいちばんひかるとき>
⑧			2	正しいと思うことを	A (1) 善悪の判断、自律、自由と責任	心のシーソー <きみがいちばんひかるとき>
⑨			3	一人一人の考えを大切に	B (10) 相互理解、寛容	学級会での出来事 <きみがいちばんひかるとき>
⑩			4	大切な命	D (18) 生命の尊さ	生きている暮らし <きみがいちばんひかるとき>
⑪		7月	1	自然の大切さ	D (19) 自然愛護	いのちをつなぐ岬 <きみがいちばんひかるとき>
⑫			2	みんなの場所で	C (11) 規則の尊重	このままにしていたら <きみがいちばんひかるとき>
⑬	2 学期	8・9月	1	自分の特ちょうを見つめて	A (4) 個性の伸長	みんな同じだったら <きみがいちばんひかるとき>
⑭			2	よく考えて	A (3) 節度、節制	「まあ、いいか」 <きみがいちばんひかるとき>
⑮			3	身近な人への感しゃの思い	B (7) 感謝	なみえさんへ <きみがいちばんひかるとき>
⑯			4	分かり合うために	B (10) 相互理解、寛容	つまらなかつた <きみがいちばんひかるとき>
⑰		10月	1	楽しい学校に	C (15) よりよい学校生活、集団生活の充実	わたしたちの校歌 <きみがいちばんひかるとき>
⑱			2	公平な見方で	C (12) 公正、公平、社会正義	決めつけてないかな <きみがいちばんひかるとき>
⑲			3	地いきを大切に	C (16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	祭りだいこ <きみがいちばんひかるとき>
⑳			4	気持ちよく働く	C (13) 勤労、公共の精神	琵琶湖のごみ拾い <きみがいちばんひかるとき>
㉑		11月	1	正しいことを行うために	A (1) 善悪の判断、自律、自由と責任	スーパーモンスターカード <きみがいちばんひかるとき>
㉒			2	みんなが気持ちよく	C (11) 規則の尊重	雨のバスていりゅう所で <きみがいちばんひかるとき>
㉓			3	友だちを大切に	B (9) 友情、信頼	泣いた赤おに <きみがいちばんひかるとき>
㉔			4	命の不思議さ	D (18) 生命の尊さ	生き物と機械 <きみがいちばんひかるとき>
㉕		12月	1	目標に向かって	A (5) 希望と勇気、努力と強い意志	年賀状に書いたゆめ—奥原希望 <彩の国の道徳 心の絆>
㉖			2	分けへだてのない行動	C (12) 公正、公平、社会正義	ちょっと待ってよ <きみがいちばんひかるとき>
㉗	3 学期	1月	2	さまざまな思いやり	B (6) 親切、思いやり	思いやりのかたち <彩の国の道徳 心の絆>
㉘			3	人の心の美しさ	D (20) 感動、畏敬の念	花さき山 <きみがいちばんひかるとき>
㉙			4	すなおになって	A (2) 正直、誠実	梨の実アンリ=ファーブル <きみがいちばんひかるとき>
㉚		2月	1	よいところをのばして	A (4) 個性の伸長	空からの目線 <きみがいちばんひかるとき>
㉛			2	世界の人々に親しむ	C (17) 国際理解、国際親善	わたしの大切なもの <きみがいちばんひかるとき>
㉜			3	思いでつながる命	D (18) 生命の尊さ	おじいちゃんのごくらく ごくらく <彩の国の道徳 心の絆>
㉝			4	家族を思って	C (14) 家族愛、家庭生活の充実	プラッドレーのせい求書 <きみがいちばんひかるとき>
㉞		3月	1	みんなのために働く	C (13) 勤労、公共の精神	神戸のふっこうは、ぼくらの手で <きみがいちばんひかるとき>
㉟			2	周りの人にありがとう	B (7) 感謝	朝がくると <きみがいちばんひかるとき>

# 第4学年 外国語活動 シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

## 外国語活動の目標

知識及び技能	外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようとする。
思考力、判断力、表現力等	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
学びに向かう力、人間性等	外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

タイトル・題材		表現	
1 学 期	Hello, world! 世界のいろいろな ことばであいさつをしよう	Hello. Good [morning / afternoon / night].	I like (strawberries). Goodbye. See you.
	Let's play cards. 好きな遊びをつたえよう	How's the weather? It's [sunny / rainy / cloudy / snowy]. Let's (play cards). Yes, let's. Sorry.	Stand up. / Sit down. / Stop. / Walk. / Jump. / Run. / Turn around.
	I like Mondays. 好きな曜日は何か?	What day is it? It's (Monday).	Do you like (Mondays)? Yes, I do. / No, I don't. I like (Mondays).
	What time is it? 今、何時?	What time is it? It's (8:30).	It's ("Homework Time"). How about you?
2 学 期	Do you have a pen? おすすめの文房具 セットをつくろう	Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't.	I [have / don't have] (a pen). This is for you.
	Alphabet アルファベットで 文字遊びをしよう	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six).	Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right. Sorry. Try again.
	What do you want? ほしいものは何かな?	What do you want? I want (potatoes), please.	How many? (Two), please. Here you are. Thank you.
3 学 期	This is my favorite place. お気に入りの場所を しょうかいしよう	Go straight. Turn [right / left]. Stop. This is (the music room). This is my favorite place.	Why? I like (music).
	This is my day. ぼく・わたしの一日	I wake up (at 6:00). I have breakfast (at 7:00).	I go to school. I go home.

## 通知表「はげみ」評価の観点

活動内容を記述で評価。

## 評価方法

ノート・ワークシート等への記録 授業態度 発言内容の分析 活動・行動の分析 提出物

## 第4学年 総合的な学習の時間シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

### 朝霞第七小学校 総合的な学習の時間の目標

知識及び技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解する。
思考力、判断力、表現力等	地域の人、もの、ことの中から問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する力を身に付ける。
学びに向かう力、人間性等	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとす る態度を養う。

	単元名	単元内容
1 学 期	わくわく環境探検隊	○身近な環境に关心や問題意識を持ち、自分なりの方法で調べ、周りの環境をよりよくしていこうとする態度を育てる。
	プログラミングで学ぼう	○WeDo 2.0の操作方法を知る。 ○風車を動かすためのプログラムをつくる。
	タブレットを活用しよう	○タブレット端末について知る。ネチケットを知る。 ○ローマ字による入力の練習をする。 ○情報の検索をする。
2 学 期	手と手をつないで	○身近な地域に住む障害のある方と交流や疑似体験などを通して、障害についての理解を深め、自分に出来ることは何かを考える。
3 学 期	ドリームマップを作ろう	○自分のよさや可能性を客観的な視点から気づき、これから自分はどんなことをしてみたいのか、そのためにはどうすればよいのかを考える。
	タブレットを活用しよう	○Scratchでプログラムを作成する。

### 通知表「はげみ」 評価の観点

活動内容を記述で評価。

### 評価場面 評価方法

課題設定 情報収集 情報の整理・分析 級友・ゲストティーチャーなど、人とのかかわり  
レポート、ワークシート、発表で用いた制作物 発表